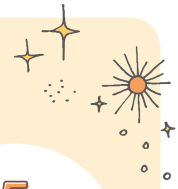
2021年度国内助成プログラム

新常態における新たな着想に基づく自治型社会の推進

募集期間 2021年4月21日[水] ― 6月11日[金] 15:00

公益財団法人トヨタ財団

トヨタ財団の助成の基本的な考え方　トヨタ財団は下記の点を満たすものを助成の対象とします。



1. 社会的な意義が大きいこと
2. 内外の課題を先取りするものであること
3. 未来志向であること
4. 持続可能性、発展可能性があること
5. 波及効果が期待されること

1 プログラムの趣旨

国内助成プログラムでは、2021年度助成より「日本社会」および「地域社会」の持続可能性や発展可能性にこれまで以上に焦点をあて、「新常態における新たな着想に基づく自治型社会の推進」をテーマとして助成を実施します。

私たちが生きる日本社会や暮らしの場である地域社会では、高齢化や人口変動に伴う諸課題が存在しており、世代間および地域間の不均衡が益々大きくなりつつあります。同時に、グローバル化や近年の情報技術の発達、頻発する甚大な災害などにより、国籍や文化、価値観、生活習慣、生活環境などにおいて多様な背景を持つ人々が混在する社会状況が加速しています。
このような問題意識に基づき、地域社会の活性化や将来を担う人材の育成といった視点を継承しつつ、一人ひとりの安心・安全な暮らしや各人が望むライフデザインが実現する社会となることを重視し、以下に記載する2つの枠組みにおける取り組みを助成の対象とします。
昨年より地球規模で重大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症（COVID-19）も含め、歴史的な転機に直面していると考えられる日本の現況を踏まえて、既存のシステムや手法、従来の発想に縛られない取り組みを通じた新たな価値観や仕組みが創出され、持続可能性や発展可能性のある日本社会／地域社会の実現に向けたプロジェクトが各地で展開されることを期待します。

助成の対象となるプロジェクト

「日本社会」および「地域社会」の持続可能性や発展可能性に焦点をあてたプロジェクト
1）日本社会における社会サービスの創出や人材の育成
2）地域社会を支える共創によるプラットフォームの創出や整備

※各助成の詳細は、P2~3をご確認ください。

助成の対象となる団体

プロジェクトの実現性や実効性の観点から以下1 ～ 3を満たす団体
1）異なる立場や視点を有するステークホルダー（行政、企業、NPO、市民等）と関係性や協力体制が構築できており、多様な人材や組織の参画と開かれた実施体制であること
2）企画や調査フェーズにおける取り組みの実績（対象分野／地域の実態把握、事業戦略の仮説検証など）を有すること
3）運営の中心を担う団体の組織体制や財政規模、事業実績などが確認できること（当該団体の法人格の有無や種類は問わない）

※運営の中心を担う団体および今回のプロジェクトの実施体制が、「目的や活動内容が特定の政治・宗教などに偏っていないこと」および「反社会的勢力とは一切関わりがないこと」をご確認ください。

2 助成の枠組み

1）日本社会における社会サービスの創出や人材の育成

助成対象	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により顕在化した諸課題の解決をめざした社会サービスの創出や人材の育成への取り組みで、以下3点を踏まえたプロジェクト ① 分野／領域横断的である俯瞰的な視点に基づく、または現場の活動／団体を横断したネットワーク体制による取り組みであること ② 具体の手法に「ビッグデータ」などの新しい情報技術や社会資源の活用が重視されていること ③ 日本社会の持続可能性や発展可能性につながることをめざし、取り組みの成果として一人ひとりの生活基盤の充実や地域社会の活性化が図られること
対象分野/手法	以下A～Cの何れかに該当すること A. 行政・企業・大学・NPO等が連携した包括的な支援体制によるアウトリーチや適切なサービスへのマッチング B. 普遍性ある支援プログラムや人材の育成手法の開発や実装 C. 一定の事業実績を有する複数団体による情報基盤を始めとしたプラットフォームの整備と、制度や恒常的な事業体制づくりへの展開
実施対象地域	全国～都道府県域（複数の市町村や地域ブロックでの取り組みも含む）
助成期間	2021.10.1 ～ 2024.9.30（3年間）
助成金額	1,000 ～ 2,000万円／件
助成総額	約6,000万円 ※助成件数は3 ～ 5件程度を予定しています。
助成対象費目	人件費や事務局諸経費を含むプロジェクト実施に必要な費用 ※詳細は企画書（書式）の末尾に貼付している一覧表をご確認ください。
重視点/期待事項	上記「助成対象」に合致した取り組みにおいて、 ・特に民間の独創性や創意性、主体性が感じられる新たな手法や仕組みが創出されていくこと ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）で顕在化した諸課題の解決をめざした取り組みの「実装」や「定着」を見据えており、ネットワーク・プラットフォームの構築やシステムの研究開発・整備自体が目的化していないこと

2）地域社会を支える共創によるプラットフォームの創出や整備

助成対象	既存の手法や仕組み、これまでに蓄積された実践知や暗黙知のみに依拠しない、地域社会を支える協働や参加の新たなデザインを生み出す取り組みで、以下3点の実現につながるプロジェクト ①地域の自発性や内発性に基づく、互助や共助の機能が重視された仕組みがつくられること ②多様な背景や立場にある人々が主体的な選択を行え、安心して生きられる環境が整うこと ③地域社会での実践を通じて、他地域への普及や応用が可能な人々の価値観の変容を促す「知」が発見されること
対象分野/手法	多様な地域インフラ（自治体、企業、学校、地縁組織やNPO、住民や市民等）によるプラットフォームの創出や整備
実施対象地域	市区町村域（一般市（人口20万人以下）程度まで）
助成期間	2021.10.1 ～ 2023.9.30（2年間）
助成金額	上限600万円／件
助成総額	約4,000万円　※助成件数は7 ～ 10件程度を予定しています。
助成対象費目	人件費や事務局諸経費を含むプロジェクト実施に必要な費用 ※詳細は企画書（書式）の末尾に貼付している一覧表をご確認ください。
重視点/期待事項	上記「助成対象」に合致した取り組みにおいて、 ・地域社会の課題に対して自治体や企業、NPO等と協働しながら解決をめざす上で、住民や市民の当事者性や主体性が十分に感じられること ・地域社会を取り巻く従来の環境や構造に起因する課題に加えて、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により顕在化した課題への問題意識も見られること ・クラウド化やデータベース化、オンラインでの実践など、地域社会の多様なステークホルダーを巻き込む方策や情報の可視化を通じた展開など、ICTの効果的な活用が見られること

3 応募について

募集期間　2021年4月21日[水] ― 6月11日[金] 15:00

応募方法　以下のプロセスをご参照の上、トヨタ財団ウェブサイト（https://www.toyotafound.or.jp/）内よりご応募ください。

STEP 1　**応募者情報の登録**

① トヨタ財団ウェブサイト（https://www.toyotafound.or.jp/）にアクセス
② 「国内助成プログラム」の「2021年度」ページ内にある【応募の受付はこちら】よりウェブ応募ページに進む
③ 応募者情報の登録（氏名、電子メールアドレス、パスワード設定）を行う

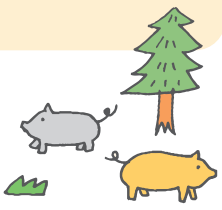
STEP 2　**応募書類の入手**

STEP 3　**応募書類の作成**

STEP 4　**応募書類の提出**

応募にあたっての注意事項

◎電子メール、郵送、ご来所、FAXによる応募は受け付けておりません。
◎基本情報および企画書の差し替えは受け付けられませんので、送信前に必ずご確認ください。
◎応募書類を提出いただく際に、基本情報および企画書以外の資料は不要です。
◎送信した基本情報および企画書のデータは、選考結果が通知されるまで必ず保管ください。
◎応募期間締切（2021年6月11日（金）15時）の直前は、回線が混雑し送信できない可能性がありますので、お早めにご応募ください。



4 選考方法について

選考は、学識経験者およびNPO関係者で構成する「国内助成プログラム選考委員会」（委員長　飯盛義徳（慶應義塾大学　総合政策学部　教授）、以下5名）にて行い、当財団の理事会で最終決定を致します。なお、選考過程において国内助成プログラム担当のプログラムオフィサーによるヒアリング（訪問、電話や電子メールによる聞き取り調査）をさせていただく場合があります。また、助成対象として決定した際にも、助成金額が応募金額より減額となる場合や実施内容の一部修正についてご相談したりする場合があります。

個人情報の取り扱いについて

応募時に提出いただいた個人情報は、「公益財団法人トヨタ財団　個人情報保護方針」に則り、本プログラムの選考に関わる業務に利用致します。なお、助成対象となったプロジェクトについては、団体名、代表者氏名、所在地、実施内容（企画題目や取り組みの概要など）、助成金額を当財団のウェブサイトや印刷物において公表させていただきます。

5 公募説明会の概要

5月12日（水）10時～11時半	主催：（公財）トヨタ財団
5月14日（金）14時～16時	共催：（特活）秋田県南NPOセンター・トヨタ財団
5月18日（火）13時半～15時	主催：（公財）トヨタ財団
5月20日（木）19時～21時	共催：中国5県中間支援組織連絡協議会・トヨタ財団
5月24日（月）10時～12時	共催：佐賀未来創造基金・トヨタ財団
5月28日（金）14時～16時	共催：（特活）秋田県南NPOセンター・トヨタ財団
5月31日（月）13時半～15時	主催：（公財）トヨタ財団

※参加申し込み等はトヨタ財団ウェブサイトをご確認ください
https://www.toyotafound.or.jp/

ご参考 トヨタ財団の他プログラム（2021年度）のご紹介

- 研究助成プログラム
- 特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」
- 国際助成プログラム
- 特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」

※各プログラムについての最新情報は、トヨタ財団ウェブサイトをご覧ください。
https://www.toyotafound.or.jp/

お問い合わせ先

応募にあたってのご相談やご質問など、お気軽にお問い合わせください。
企画の具体内容に関する相談につきましては、6月7日までとさせていただきます

公益財団法人トヨタ財団　国内助成プログラム
担当：武藤、鷲澤、石井

Email　gp4ca@toyotafound.or.jp

Tell　03-3344-1701（月～金曜日（祝祭日を除く）10:00 ～ 17:00）

※在宅勤務を併用しているため、電話でのお問い合わせに対応できない場合があります。
ご連絡はできる限り電子メールでお願いします。